

平成30年度 福井県渋滞対策協議会

～最新交通データによる渋滞状況について～

平成30年8月

1. 民間プローブデータとETC2.0データの特徴

民間プローブデータ・ETC2.0データについて

- ・ H29年度までは主要渋滞箇所のモニタリングにおいて民間プローブデータ(以降、民間プローブという)を使用していた。H29年3月からETC2.0プローブデータでモニタリングを行う方針。
- ・ 民間プローブデータは、リンク毎に集計されたデータであるのに対し、ETC2.0は走行経路が把握できるということが大きな特徴。
- ・ 民間プローブデータに比べて、ETC2.0データの方が少ない結果となっている。特に、国道と比べて県道のほうが少ない状況。
- ・ 時間帯別の変動において、サンプル数が一定数ある箇所についてはデータの違いによるバラツキもなく同じ変動傾向を示しており、高い相関性が確認できた。
- ・ ETC2.0データによる旅行速度は、民間プローブデータによる旅行速度と比べて、旅行速度が高い傾向。

■ 民間プローブデータとETC2.0データの比較

	民間プローブ	ETC2.0データ
概要	民間の双方向通信カーナビ技術を活用し収集された、実績の旅行速度等の交通データ	ITSスポットにて収集される「車両個々」の走行履歴・挙動履歴のデータ
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行速度 ・急減速発生位置・強度(前後加速度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・走行位置、走行経路 ・旅行速度 ・急減速発生位置・強度(前後、左右)
対象	企業の特典サービスに加入している車両(乗用車・営業車など)	ITSスポット対応カーナビを搭載した車両(乗用車・営業車など)
特性	<ul style="list-style-type: none"> ・速度状況を方向別、時間帯別に分析が可能 ・特定地域、エリアなどの面的な評価が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間帯別の走行位置、街路などの非幹線道路の走行状況を分析可能 ・路線の利用状況、整備前後の走行経路の変化を検証可能
アウトプットイメージ	<p>速度は把握可能 急減速位置はデータ購入が必要</p> 	<p>速度や急加減速位置だけでなく、経路を把握可能</p> 

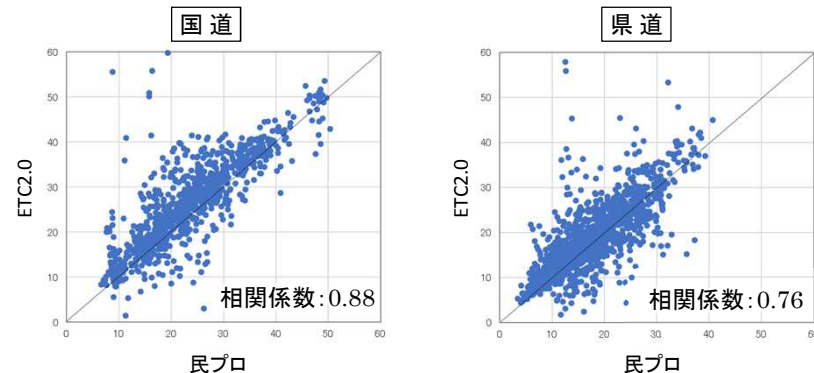
■ 民間プローブデータとETC2.0データのデータ件数(平日)

	民間プローブ	ETC2.0データ	ETC2.0 対民間プローブ
国道	826,004	142,272	17.2%
県道	753,468	73,132	9.7%
市・町道	169,133	0*	0.0%
合計	1,748,605	215,404	12.3%

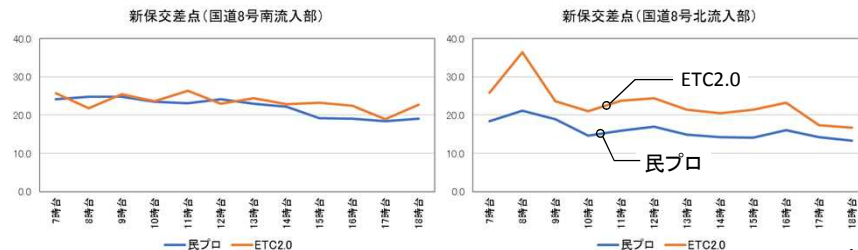
* 府県道以上の道路のみリンク単位平均旅行速度データがある

集計対象:福井県

■ 民間プローブデータとETC2.0データの旅行速度(平日)



■ 新保交差点の時間帯別平均旅行速度(平日)



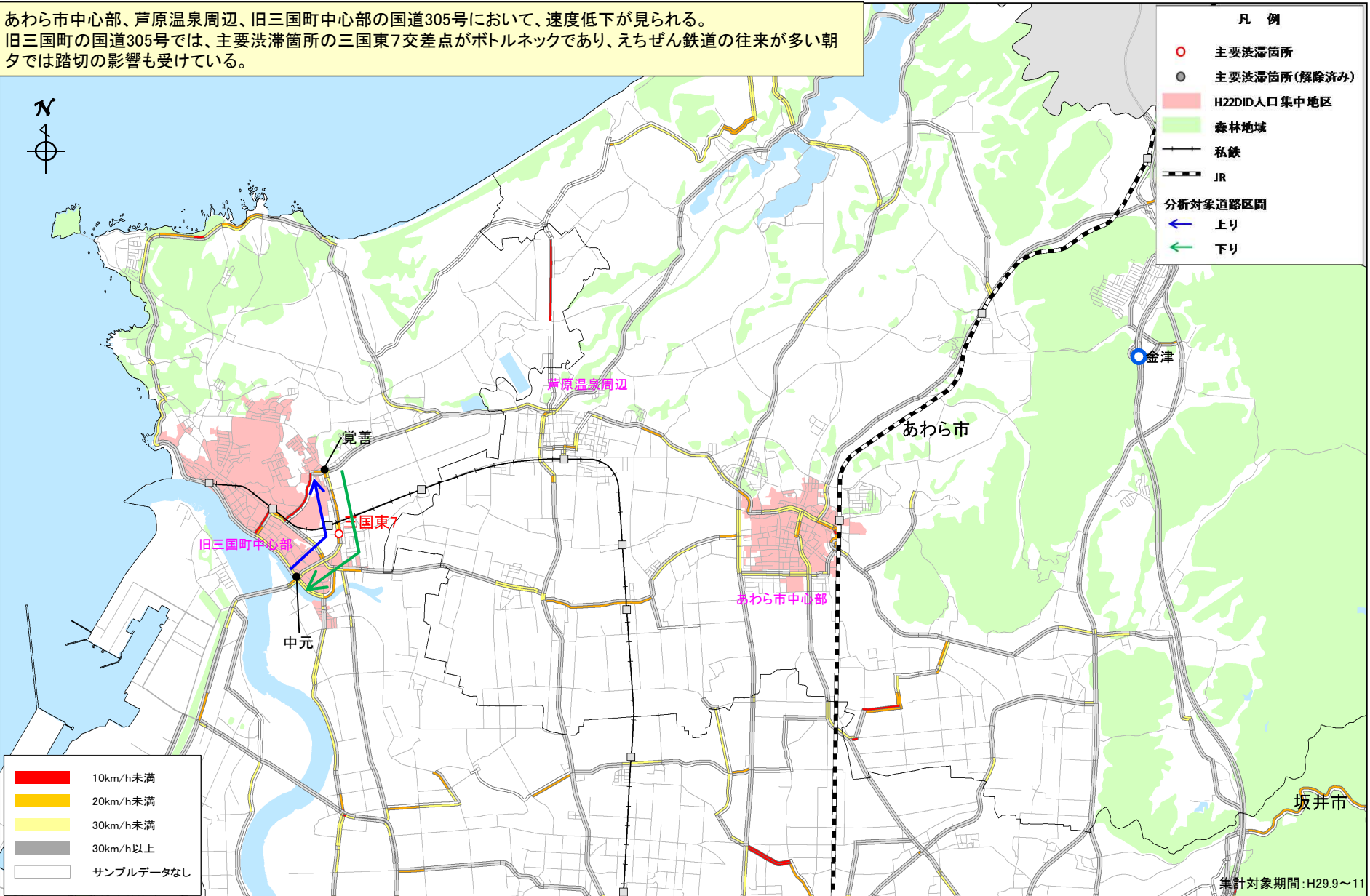
集計対象期間: H29.9~11

3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

三国・あわら (平日:朝方7~9時)

■面的分析(通称名:ダブルリンク図)

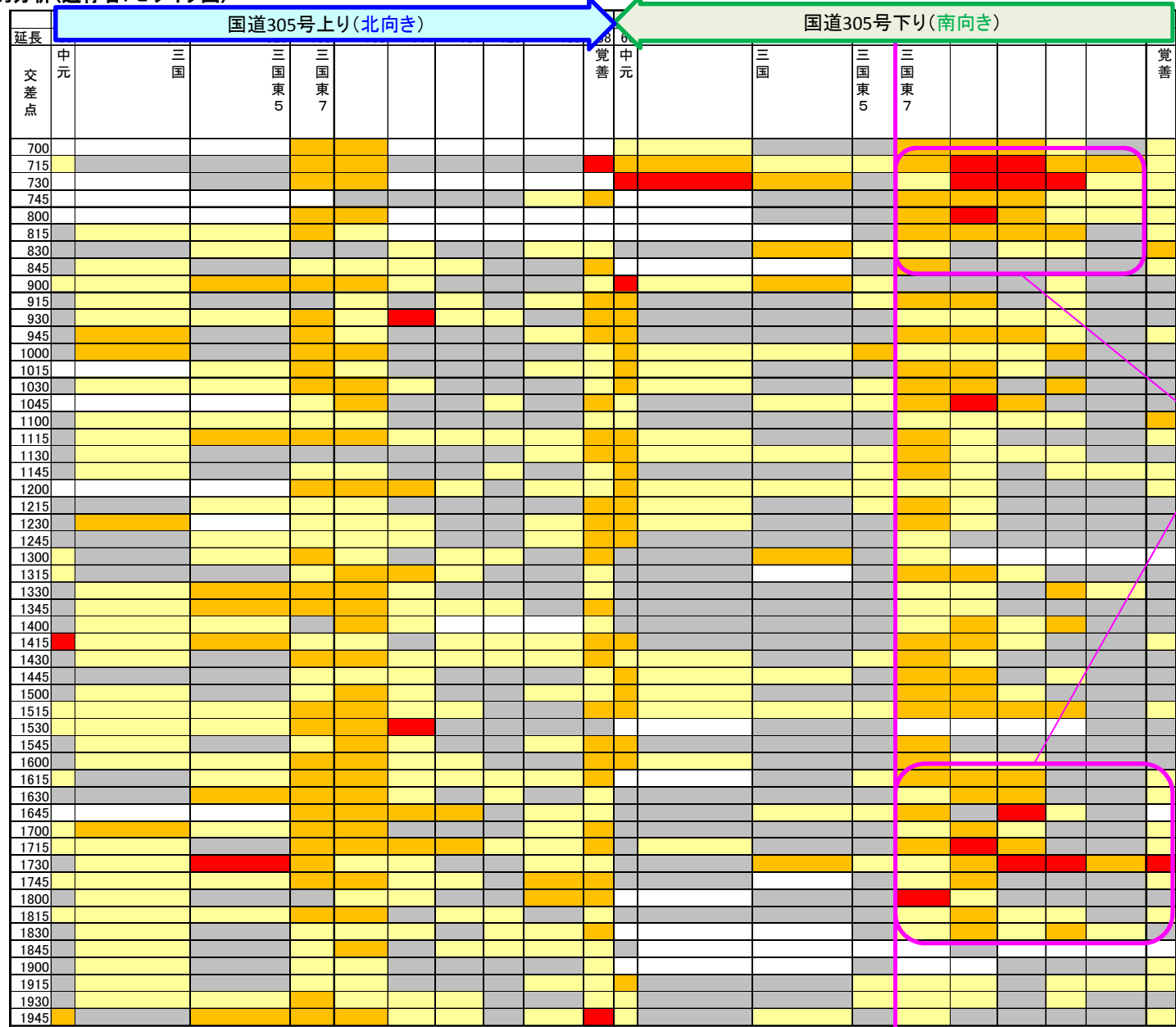
- あわら市中心部、芦原温泉周辺、旧三国町中心部の国道305号において、速度低下が見られる。
- 旧三国町の国道305号では、主要渋滞箇所の三国東7交差点がボトルネックであり、えちぜん鉄道の往来が多い朝夕では踏切の影響も受けている。



3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

三国・あわら (平日:7~20時)

■線的分析(通称名:モザイク図)



• 国道305号南向きでは、三国東7
 交差点がボトルネックであり、特に
 朝方は踏切の影響もあり、速度低
 下領域は北に伸びている。

集計対象期間: H29.9~11

- 10km/h未満
- 20km/h未満
- 30km/h未満
- 30km/h以上
- サンプルデータなし

3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

坂井・福井市(平日:朝方7~9時)

■面的分析(通称名:ダブルリンク図)

- 旧丸岡町中心部、JR丸岡駅周辺、旧春江町中心部、JR森田駅周辺、国道8号九頭竜川渡河部、県道福井加賀線九頭竜川渡河部において、速度低下が見られる。
- 県道福井丸岡線(フェニックス通り)南向きでも、朝方(通勤時間帯)に、主要渋滞箇所の高木交差点をボトルネックとする渋滞が九頭竜川を越え、JR森田駅前交差点付近まで伸びている。
- 国道8号南向きでは、朝方(通勤時間帯)に大和田交差点をボトルネックとする渋滞が九頭竜川を越え、安田第2交差点付近まで伸びている。

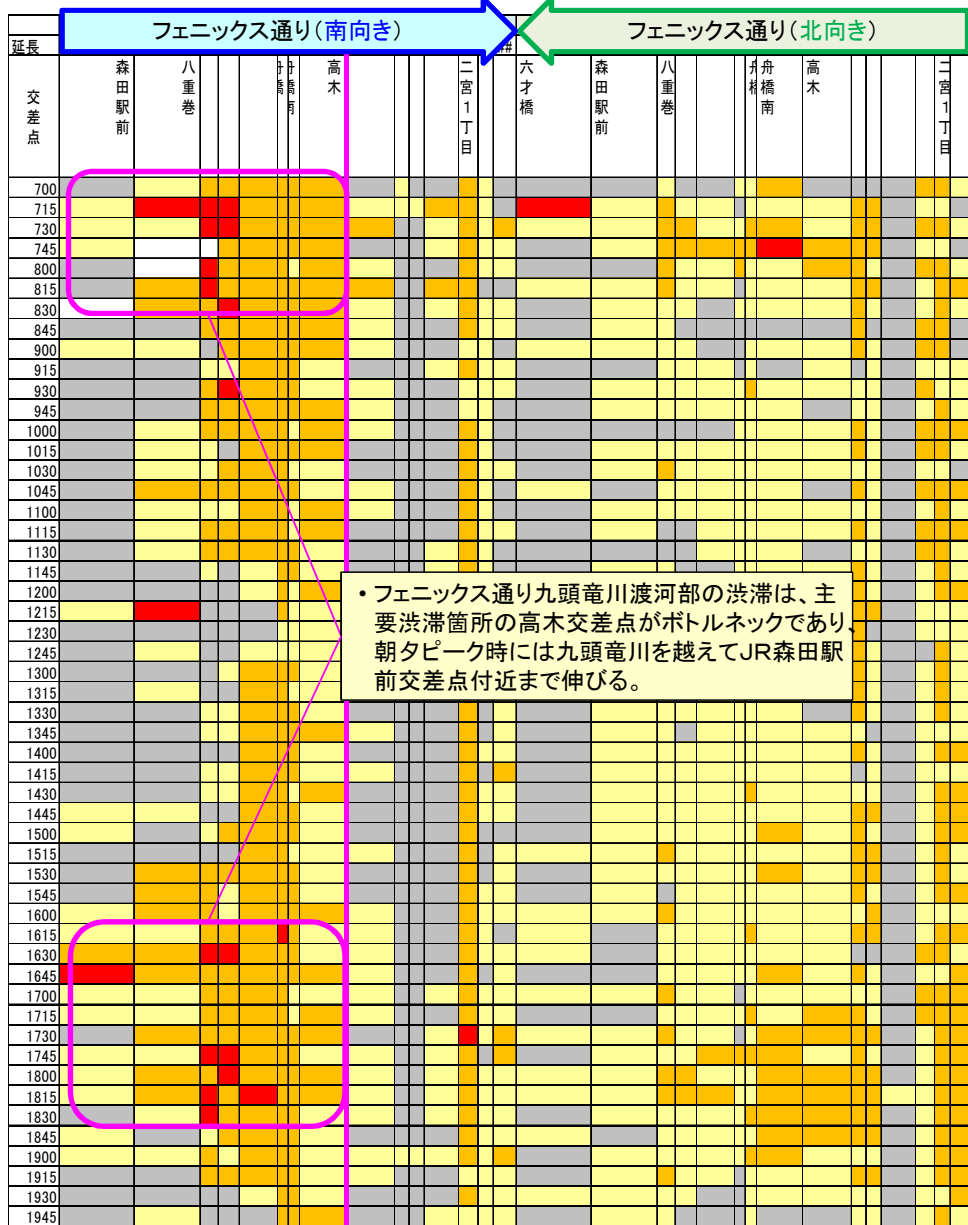


集計対象期間:H29.9~11

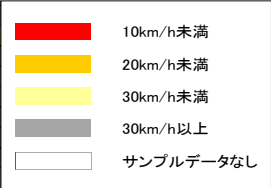
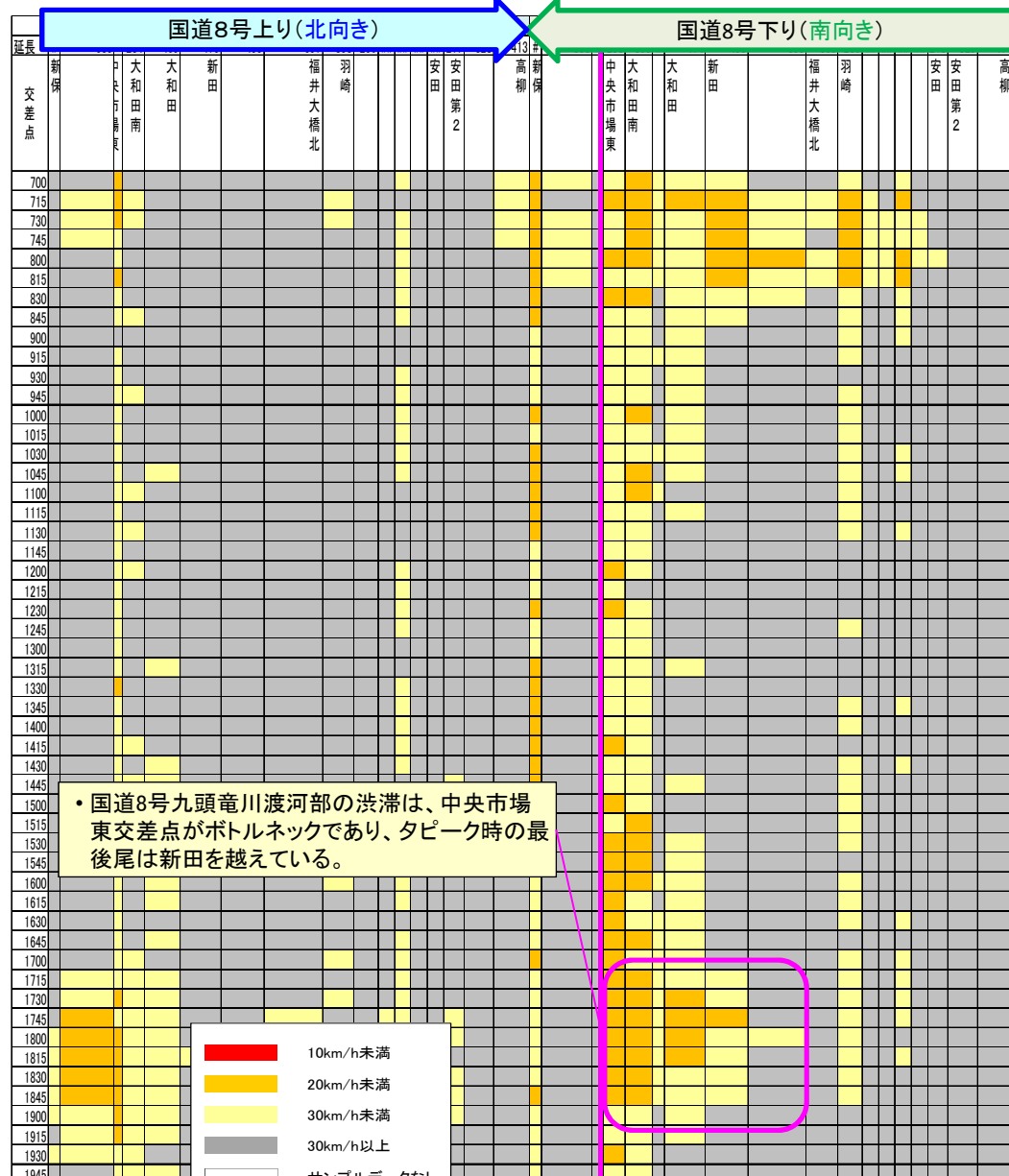
3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

坂井・福井市(平日:7~20時)

■線的分析(通称名:モザイク図)



集計対象期間: H29.9~11



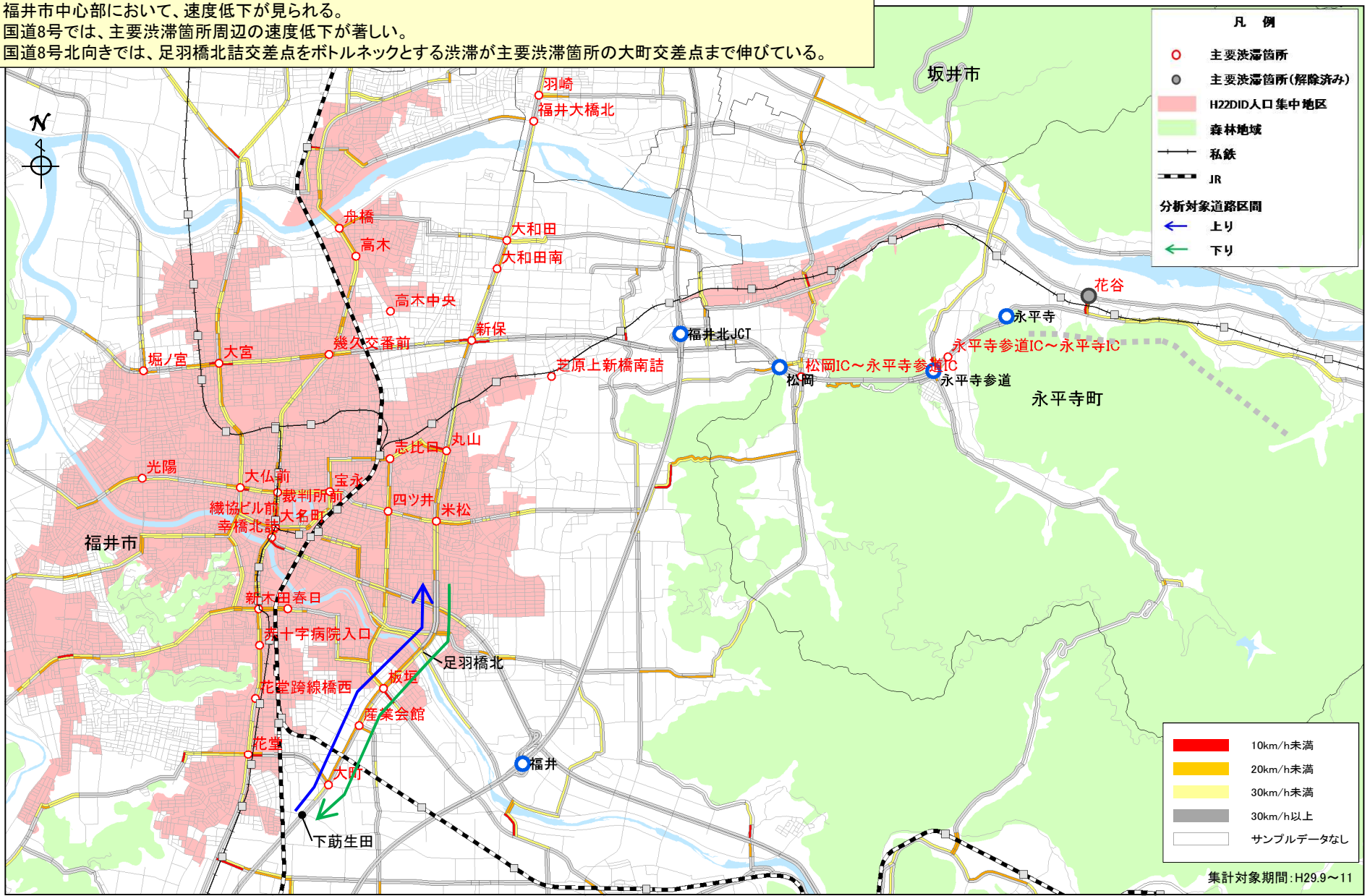
集計対象期間: H29.9~11

3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

福井市街地(平日:朝方7~9時)

■面的分析(通称名:ダブルリンク図)

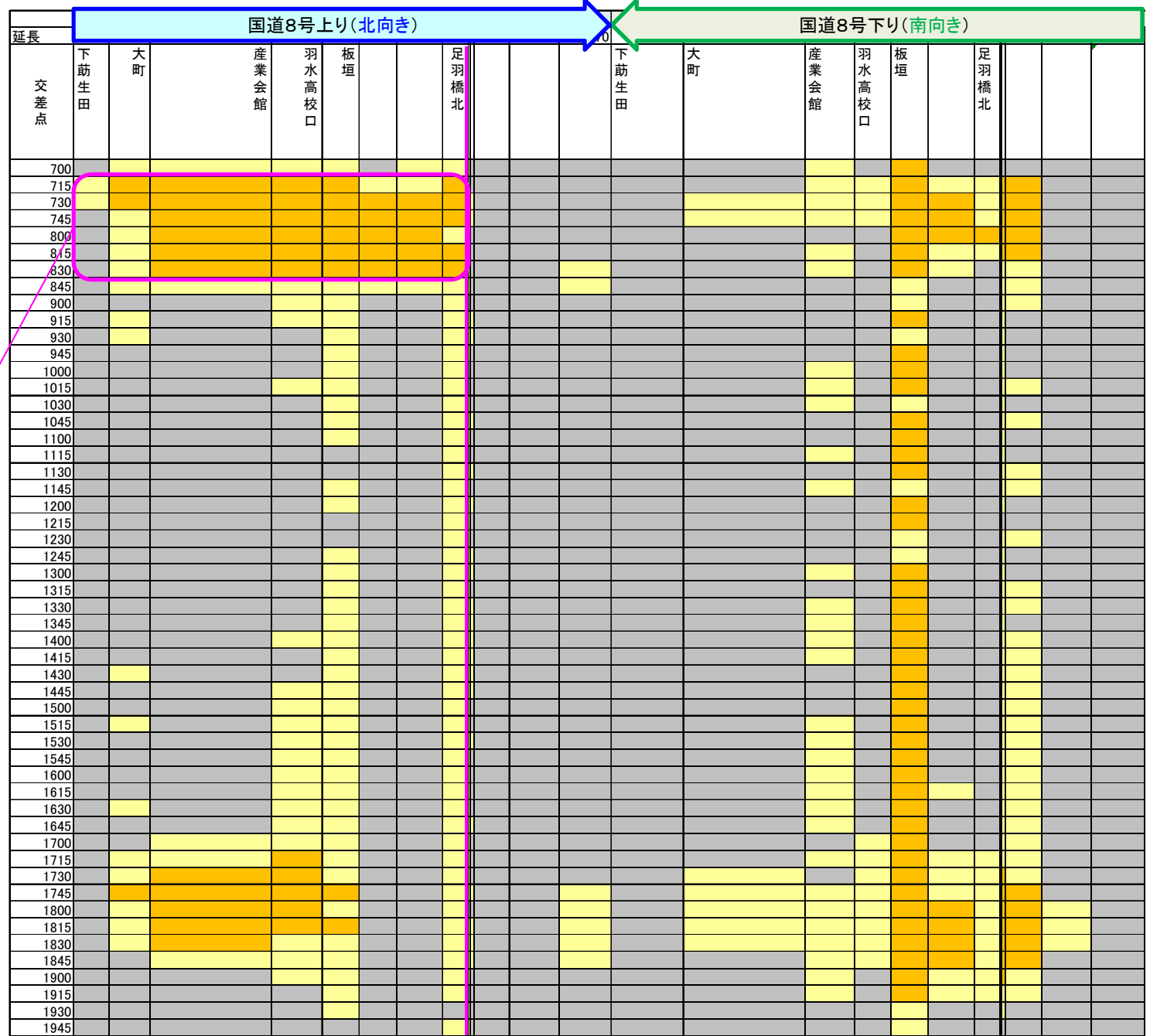
- 福井市中心部において、速度低下が見られる。
- 国道8号では、主要渋滞箇所周辺で速度低下が著しい。
- 国道8号北向きでは、足羽橋北詰交差点をボトルネックとする渋滞が主要渋滞箇所の大町交差点まで伸びている。



3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

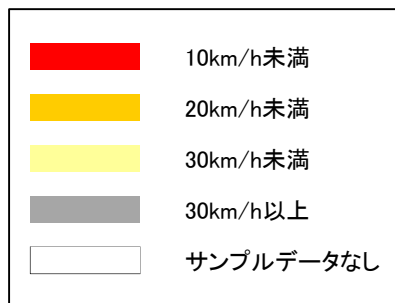
福井市街地(平日:7~20時)

■ 線的分析(通称名:モザイク図)



・国道8号板垣・産業会館交差点付近の渋滞は、足羽橋北詰交差点がボトルネックであり、朝ピーク時には大町交差点まで到達している。

集計対象期間: H29.9~11

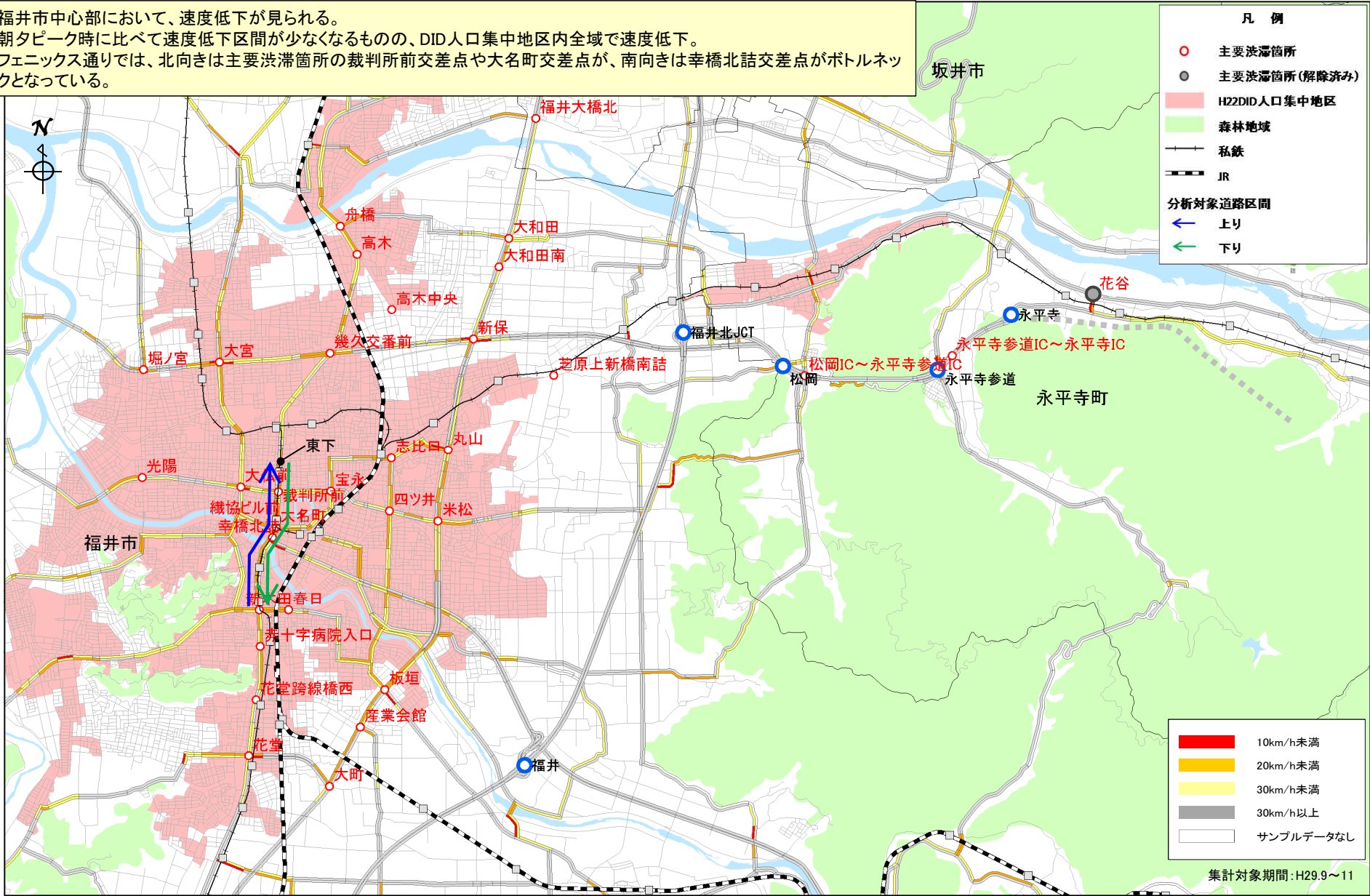


3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

福井市街地(平日:日中9~17時)

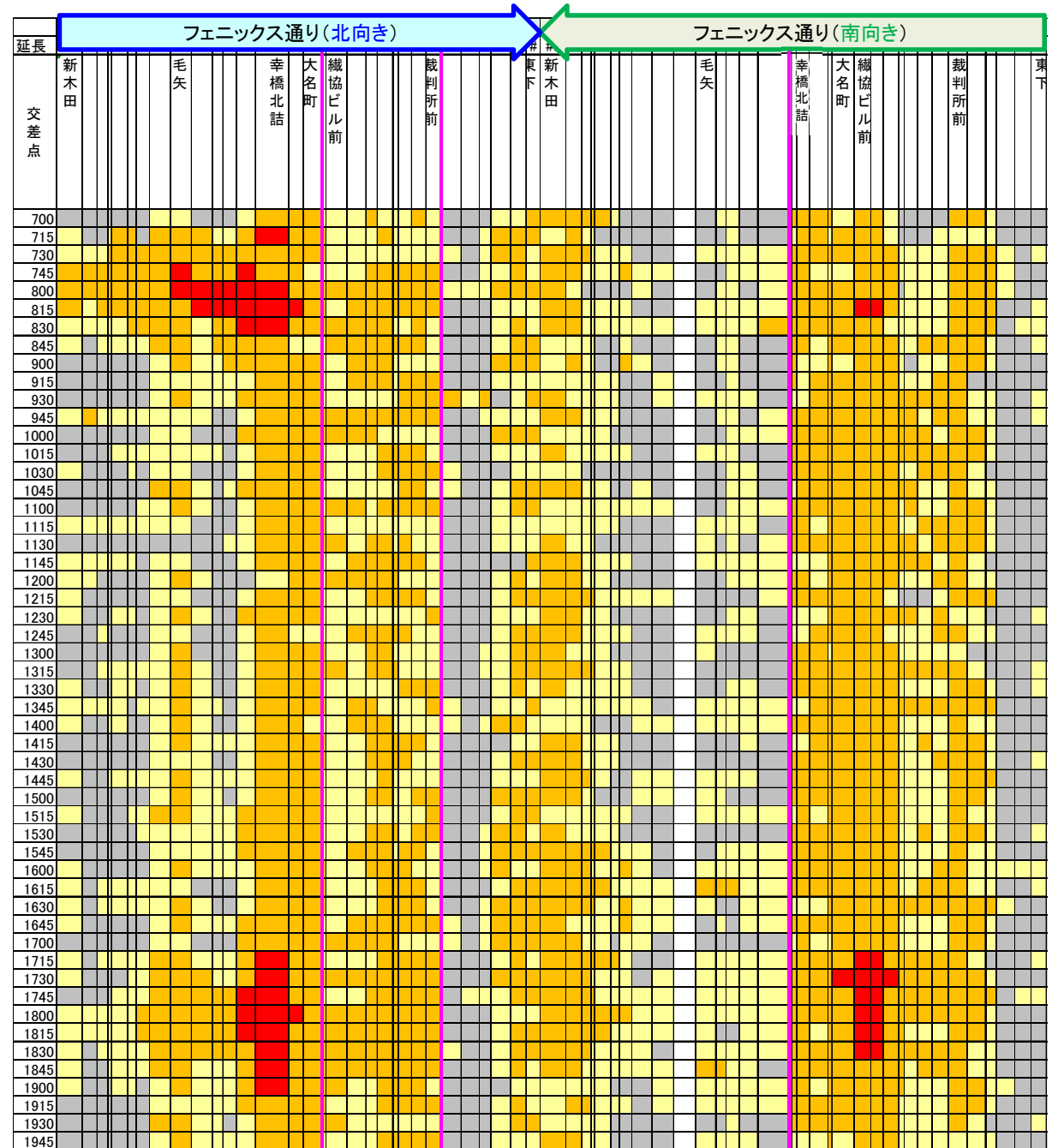
■面的分析(通称名:ダブルリンク図)

- 福井市中心部において、速度低下が見られる。
- 朝夕ピーク時に比べて速度低下区間が少なくなるものの、DID人口集中地区内全域で速度低下。
- フェニックス通りでは、北向きは主要渋滞箇所の裁判所前交差点や大名町交差点が、南向きは幸橋北詰交差点がボトルネックとなっている。



3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

福井市街地(平日:7~20時)
 ■ 線的分析(通称名:モザイク図)



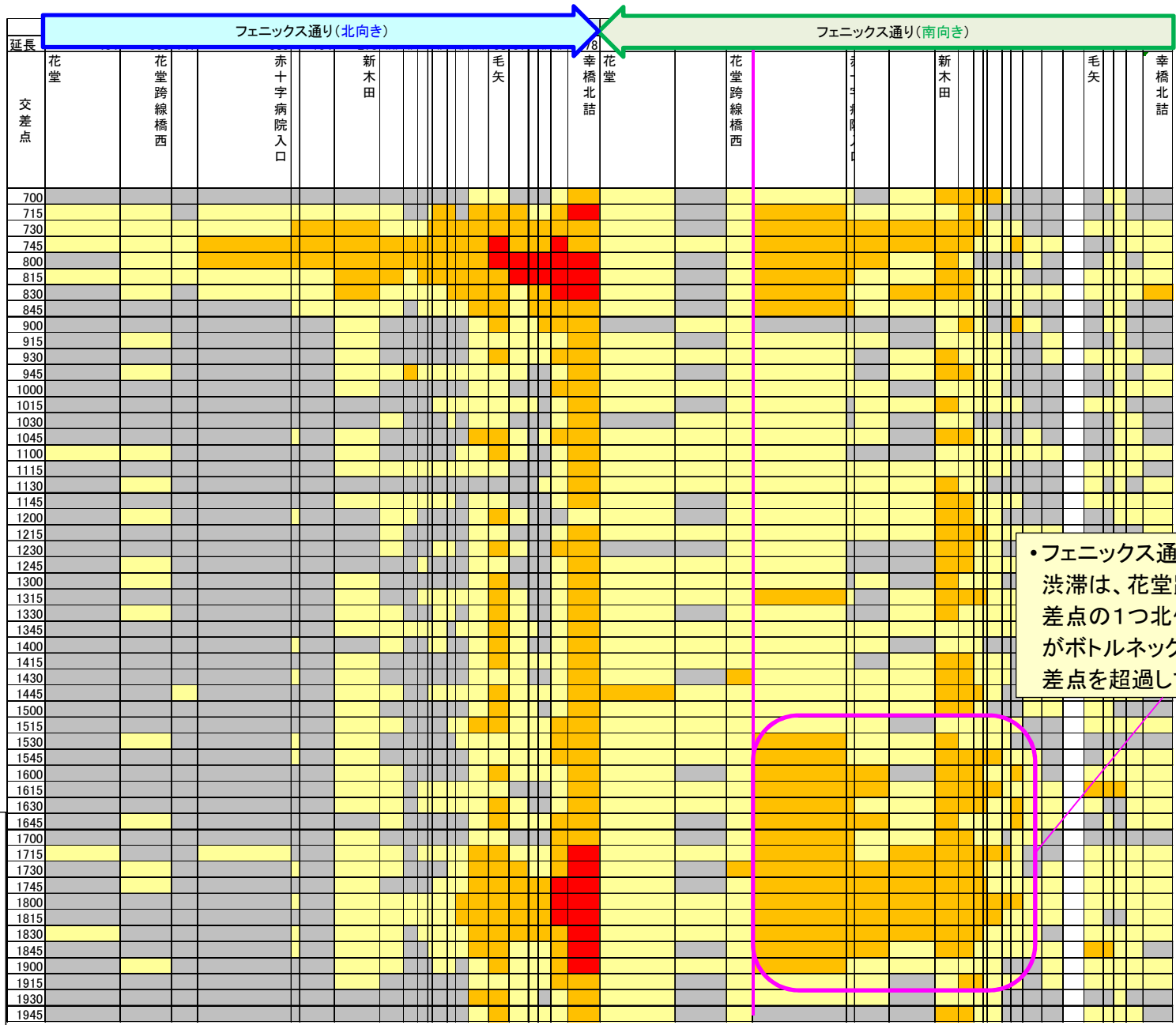
- フェニックス通りでは北向きが裁判所前および大名町交差点がボトルネックとなっている状況の変化がない。
- 南向きは、幸橋北詰交差点がボトルネックとなっている。

集計対象期間: H29.9~11

Red	10km/h未満
Yellow	20km/h未満
Light Yellow	30km/h未満
Grey	30km/h以上
White	サンプルデータなし

3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

福井市街地(平日:7~20時)
 ■ 線的分析(通称名:モザイク図)



・フェニックス通り南向きの渋滞は、花堂跨線橋西交差点の1つ北側の交差点がボトルネックで新木田交差点を超過している。

集計対象期間: H29.9~11

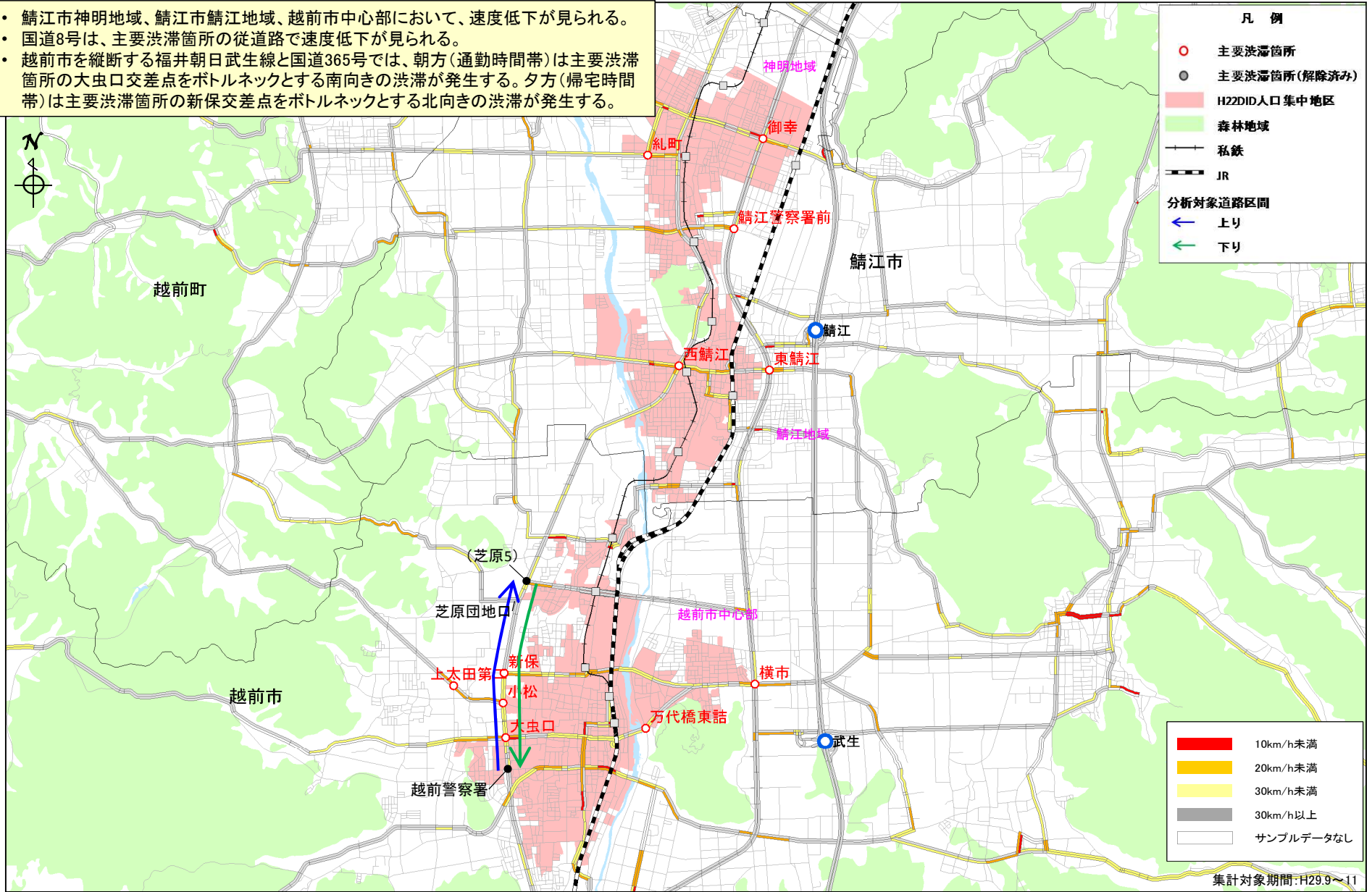
- 10km/h未満
- 20km/h未満
- 30km/h未満
- 30km/h以上
- サンプルデータなし

3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

鯖江・越前(平日:夕方17~19時)

面的分析(通称名:ダブルリンク図)

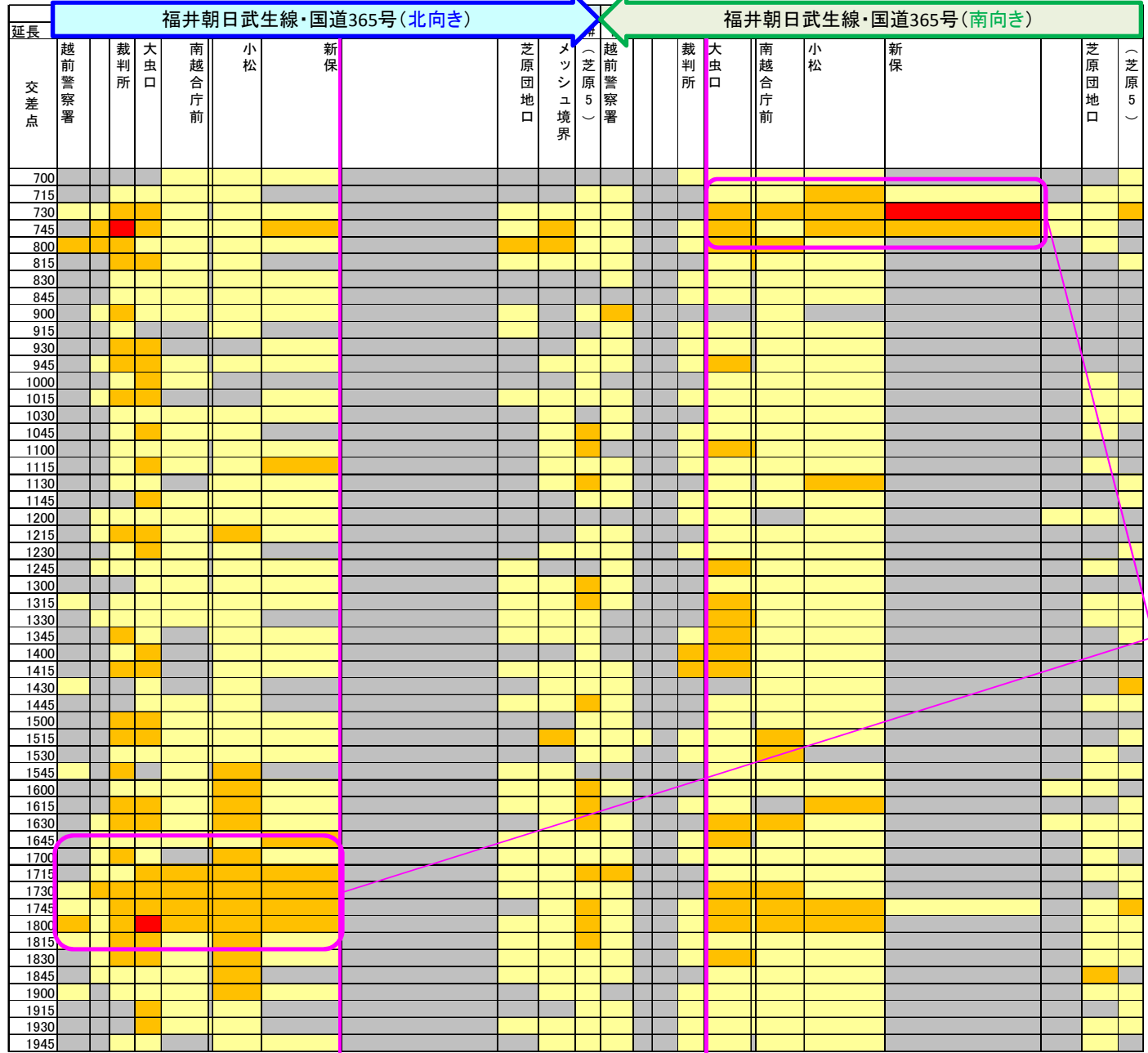
- 鯖江市神明地域、鯖江市鯖江地域、越前市中心部において、速度低下が見られる。
- 国道8号は、主要渋滞箇所の従道路で速度低下が見られる。
- 越前市を縦断する福井朝日武生線と国道365号では、朝方(通勤時間帯)は主要渋滞箇所の大虫口交差点をボトルネックとする南向きの渋滞が発生する。夕方(帰宅時間帯)は主要渋滞箇所の新保交差点をボトルネックとする北向きの渋滞が発生する。



集計対象期間:H29.9~11

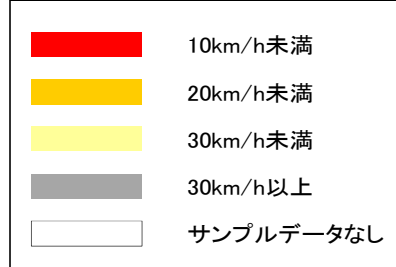
3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

鯖江・越前(平日:7~20時) ■ 線的分析(通称名:モザイク図)



- 福井朝日武生線及び国道365号の南北区間は、朝ピークに大虫口交差点をボトルネックとする渋滞が新保交差点を超過している。
- タピーク時は、新保交差点をボトルネックとした渋滞が越前警察署交差点付近まで到達している。

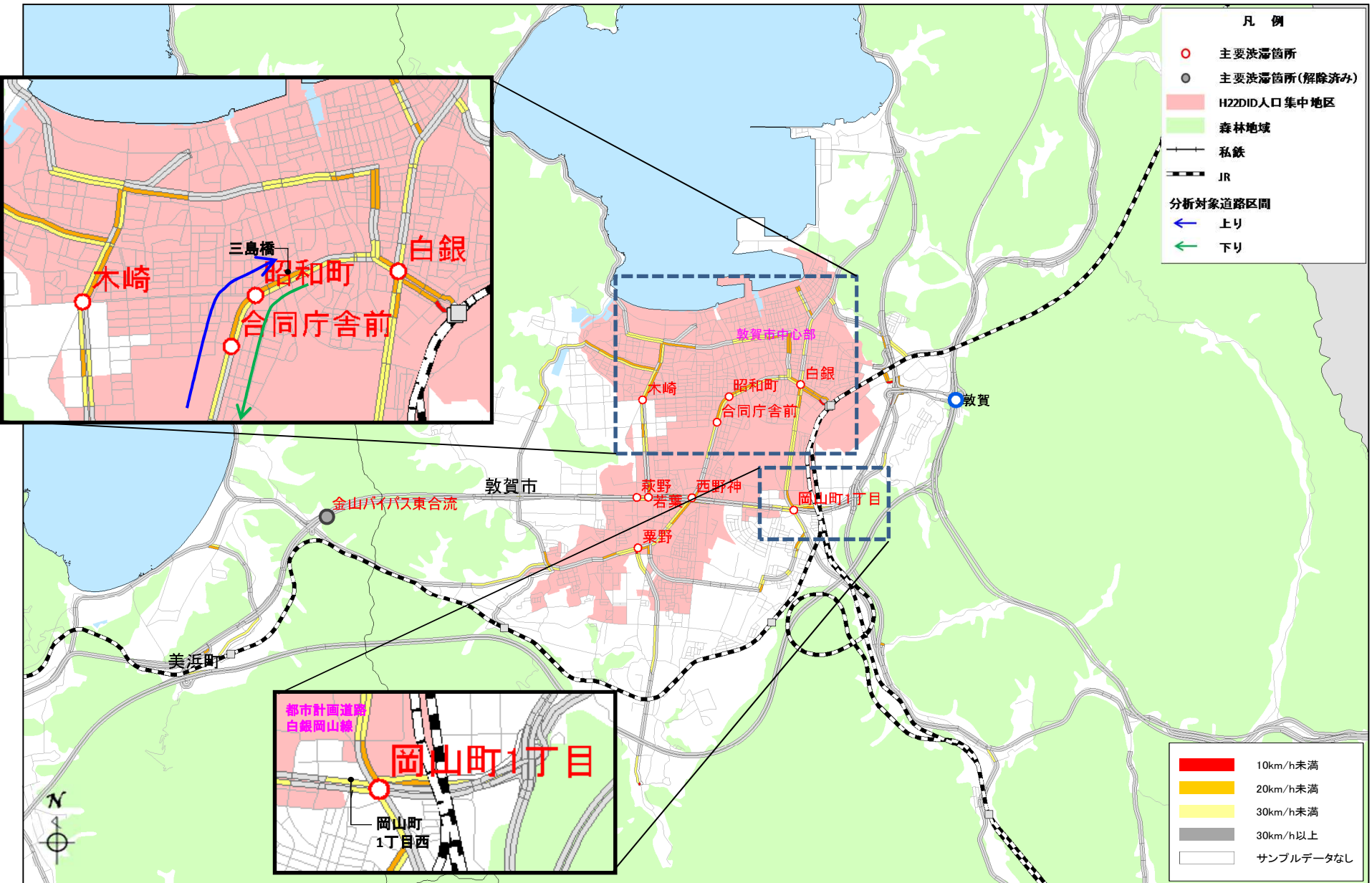
集計対象期間: H29.9~11



3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

敦賀（平日：夕方17～19時）

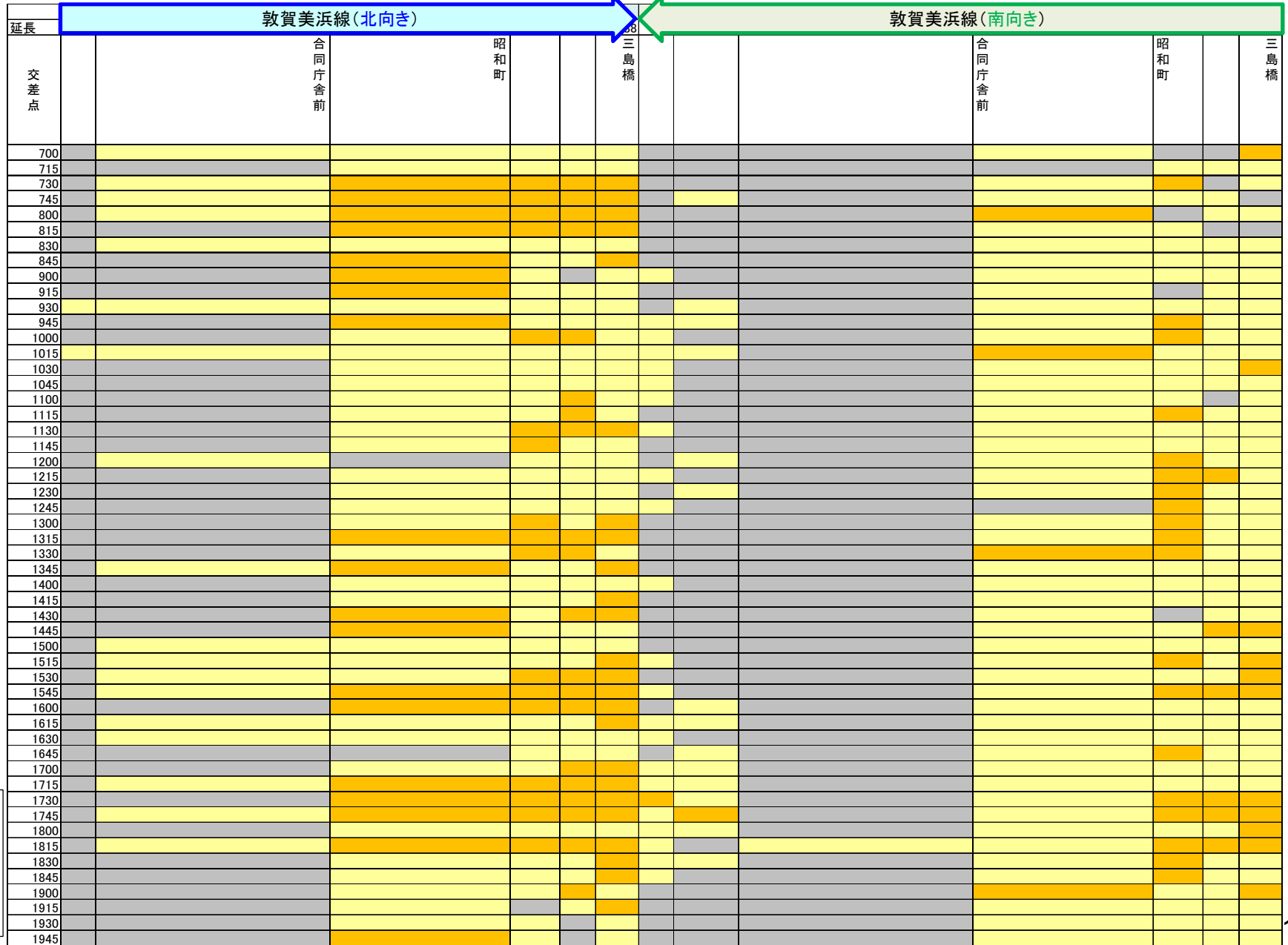
面的分析(通称名:ダブルリンク図)



3. ETC2.0プローブデータの面的・線的分析

敦賀 (平日:7~20時)

■ 線の分析 (通称名:モザイク図)



集計対象期間: H29.9~11

